

第4回議会報告会

No	質問内容	返答内容	性別	推定年齢	分類	担当委員会
	市立病院の建て替えで100億円とあったが、財政的に捻出できるのか(南部)。	厚生労働省だけでなく、国交省のまち作り関連の制度を活用し、本市の負担軽減を図るよう研究を行っております。	男	60代	B	市立病院建替特別委員会
	市立病院の赤字経営の原因は何か(南部)。	医師が確保でき出来ていないことと、地方公営企業会計の見直しにより、費用が増加し損失が大きくなっております。	男	60代	B	市立病院建替特別委員会
	新文化複合施設の増額分を詳しく説明してほしい(塩井)。	増額の原因の詳細と金額を説明した。	男	60代	A	産業建設常任委員会
	市立病院の場所と立地条件は決まっているのか(塩井)。	具体的には決まっておりません。	男	60代	B	市立病院建替特別委員会
	新文化複合施設の市と業者の負担割合について(三沢)。	負担額と割合を説明した。	男	60代	A	産業建設常任委員会
	ふるさと納税に力を入れているか(窪田)。	現在は見直しをして、天童市に次ぐ二番目の額となっております。産業振興の目的でも頑張っていきます。	男	60代	B	総務文教常任委員会
	学園都市と言っているながら、蓄電デバイス事業が飯豊町に行ってしまったのは何故か(窪田)。	飯豊町は過疎債を使って誘致した。米沢には適当な物件がなかった。	男	60代	B	総務文教常任委員会
	特定検診の意向調査の回答をNTT(委託事業者)にしたが、回線が繋がりがつらかった。受信体制がどうだったのか。直接健康課へ回答した(広幡)。	受信体制など調査する。	男	70代	B	民生常任委員会
	広幡地区は、市立病院より置総の方が短時間で行ける。病院間の連携は市立病院から置総、そして山大病院となっているのか(広幡)。	病院がそれぞれ役割分担をしている。県の置賜地域医療ビジョンを策定している。これに従って、米沢市立病院の役割、機能も検討し建て替え計画に反映されることになる。	男	70代	C	民生常任委員会

第4回議会報告会

No	質問内容	返答内容	性別	推定年齢	分類	担当委員会
	「財政健全化計画案」のバブコメに各コミセンの電気料を市で一括支払に切り換えて、財政効果を上げるとあるが、どういうことか(広幡)。	これまで各コミセンには、指定管理料に電気料金が予算額で配分されていたが、今後は市が直接使用料金を電力会社へ支払うことになる。	男	70代	C	総務文教常任委員会
	将来の学校配置計画は現在どうなっているのか(広幡)。	文科省から小中一貫校設置の方針が出たことから、教育委員会で検討してきた「適正規模・配置計画」が休止しているH28年に改めて検討し、方針が出されることになる。	男	50代	C	総務文教常任委員会
	市財政は民間なら潰れている状況では。議員定数上限撤廃されたはず。職員数、議員数多いのではないか(山上)。	議会では「議員定数・報酬検討委員会」を設置し、検討中。職員実数は類団と比べ少ない。ただし、嘱託職員が多くなっている。	男	60代	C	総務文教常任委員会
	庁舎の耐震は大丈夫か(山上)。	震度6強以上の場合は「倒壊の恐れがある」との耐震診断結果が出た。	男	50代	C	総務文教常任委員会
	「学園都市」としているが、工学部学生の県内出身者は2割、うち県内就職は1割程度。工学部卒業生が就職したい企業が八幡原工業団地にはなく流出している。有機EL関連の企業など誘致を(山上)。	企業誘致の成果が上がっていないのが現状。現市政は県、国との連携がうまくいっていない。	男	50代	C	産業建設常任委員会
	市民バスの収支は。「デマンド乗り合いタクシー」とは(西部)。	循環バスは黒字。代替バスは赤字。差し引き市負担分年間約4千万円。山上地区デマンド乗り合いタクシーの実証実験で赤字額が減少。電話予約が必要。片道500円。	女	70代	C	総務文教常任委員会
	「オフィス団地が売れない」なら名称を変えるか、かつて「病院進出の話」もあったことから、土地利用目的の変更したらどうか(西部)。	「サイエンスパーク」にとの考えから条例制定で土地利用の目的を明確にした。	女	70代	C	産業建設常任委員会
	新文化複合施設建設の工期延長に伴う工事費の増額分を市が100%負担するのはおかしい。理由は？また、市内企業が現場工事していないのではないか(中部)。	建設工事は50：50の負担だが、電気・設備工事は受注者側に責任がないため100%。公共事業の場合、契約条項に従って実施している。詳しい根拠の資料は後ほど示す。	男	70代	B	産業建設常任委員会
	都市再生事業で「補助金返還」求められているが、議会は調査したか。「不正」を議会がなぜ隠蔽するのか(中部)。	総務文教常任委員会で質したが、会計検査院から内閣への報告を待たないと詳細はわからないとの当局答弁だった。国、県、市で協議の上事業申請・採択・実施されている。「不正」ではなく適切ではないと国が指摘されたものだ。	男	70代	C	総務文教常任委員会

報告質疑

第4回議会報告会

No	質問内容	返答内容	性別	推定年齢	分類	担当委員会
	国は国立病院のあり方を検討している。市立病院と国立病院を統合した形での病院建設の可能性を探るべきでは(中部)。	急性期と慢性期としてのそれぞれの病院の役割が違う。(議員個人として)日赤病院の建設を要望したことはあるが、国立病院があるので難しいとの回答だった。	男	70代	C	市立病院建替特別委員会
	市立病院は90億の負債、10億の赤字。今後益々負債が膨らむ。土地購入以前に経営改善をすべき。国、県と調整(市単独でなく)し建設すべきでは(中部)。	置総もあり難しいと思う。県の地域医療ビジョン策定で役割分担を明確化していく。経営改善は今も取り組んでいるが建て替えが黒字化に寄与出来るようにしたい。	男	70代	C	市立病院建替特別委員会
	新文化複合施設の工期延長、金額増について業者の言いなりになってはないか(六郷)。	これまでの議会での審議の経過を説明	男	60代	C	産業建設常任委員会
	道の駅の運営について、国や県、他の自治体(置賜)との連携を密にすべき(六郷)。	意見として頂戴した。	男	60代	B	産業建設常任委員会
	他の自治体と比較して国保税が高くないか?市民負担を考えて減額してはどうか(六郷)。	要望としていただいた。	男	60代	B	民生常任委員会
	新文化複合施設について、今年も大雪になれば更なる増額が見込まれるのか(田沢)。	説明	男	60代	C	産業建設常任委員会
	工期を守れないのは業者の責任。行政が費用負担すべきではない。今後の工期の考え方、対応について検討してほしい。特別扱いは許されない(田沢)。	他自治体の事例を紹介(東日本大震災による職人不足、今冬の豪雪による工期延長の実例)	男	60代	B	産業建設常任委員会
	現図書館の跡地利用について(田沢)。	教育委員会が入る予定であることを説明	男	60代	C	総務文教常任委員会
	文化複合施設の完成が遅れた場合、国への補助金返還金が発生するのはなぜか?また、建設地は駅前がよかった(東部)。	都市再生整備計画事業についての説明、産業建設常任委員会における審議の経過を説明。	男	60代	C	産業建設常任委員会

第4回議会報告会

No	質問内容	返答内容	性別	推定年齢	分類	担当委員会
	本市の厳しい財政状況において、今後、増税等もありえるのか？どのように改善していくのか(東部)。	米沢市で財政健全化計画を策定中。こちらを基に今後施策を展開していく。議会からも財政健全化に向けた提言を検討中である。	男	60代	C	総務文教常任委員会
	水道部が工事中であるが、上下水道の統合に向けたものであるか？また、効率化により経費の削減効果は見込めるのか(東部)。	統合の進捗、削減効果については、議会側にも説明が無いため、詳細はお伝えできない。	男	60代	B	産業建設常任委員会
	病院の建て替えについて数年前から話があるが進捗がみられない。建設時期(目標)をしっかりと決めて進めてほしい(南原)。	委員会での検討事項について報告。議会には提案権がないので、提言のための検討委員会を設置して協議を進めている。	男	60代	A	市立病院建替特別委員会
	決算委員会とはどんな委員会なのか(南原)。	決算委員会の役割について説明	女	50代	C	その他
	予算編成過程についてはどのようになっているのか(南原)。	3月定例会で議決すること等を説明。	女	50代	C	その他
	都市計画道路(万成線、石垣町塩井線)の早期整備を要望。地元では期成同盟会を立ち上げたい、議会の支援を願いたい(南部)。	議会でも長年要望している。今後も地域と一緒に取り組みたい。	男	60代	A	産業建設常任委員会
	病院建て替えに関して。県立病院として県主導、県の資金で建設できないか(南部)。	意見として承ります	男	60代	B	市立病院建替特別委員会
	市民バスの件 米沢スキー場や万世の福祉施設行を検討してほしい(南部)。	在り方を含め、検討課題として話し合いを進めます	男	60代	B	総務文教常任委員会
	議会での単年度赤字解消のための取り組みはしているのか(南部)。	議会でも財政健全化に対して提言をまとめ、提出予定です。	男	60代	A	総務文教常任委員会

第4回議会報告会

No	質問内容	返答内容	性別	推定年齢	分類	担当委員会
	ふるさと納税に関し寄付金の中から返礼品に費用を抛出してるのか(南部)。	別に予算を組み充当しております。補正も追加しております。	男	50代	B	総務文教常任委員会
	期日前投票所は米沢では6階になっている。山形では。山形市では1階で行っている。本市は上から目線ではないか(南部)。	市に伝えます。	男	50代	B	総務文教常任委員会
	市立病院の立地場所について、置総との連携も考えながら検討すべきではないか(塩井)。	まだ決まっておりませんので、ご意見として承ります。	男	50代	B	市立病院建替特別委員会
	塩井地区は豪雨に対する排水が課題だ。塩井～窪田間で鬼面川に流す対策を要望します(塩井)。	当局に要望します	男	50代	B	産業建設常任委員会
	人口減少対策として観光資源を有機的に結び付けるべきだ(塩井)。	在り方を含め、検討課題として話し合いを進めます	男	50代	B	産業建設常任委員会
	空き家が増えて本市の活力が失われているが、対策はとっているのか(塩井)。	補助金などの説明をし、様々な対策を検討しております。	男	60代	B	産業建設常任委員会
	寿山荘が老朽化を理由に廃止されると聞いたが、地元では高齢者を中心に有効活用している。代替え施設建設の予定はあるのか(三沢)。	この件は市側の提案なので、パブコメや検討会などで議論し市側に伝えます。	女	70代	B	民生常任委員会
	交代制の仕事で夜の出勤もあるので、地域や時間帯を考慮した除雪をしてほしい(三沢)。	意見として承ります	女	60代	B	産業建設常任委員会
	中山間地域でも安心して生き生きと生活できる行政運営をしてほしい(三沢)。	意見として承ります。行政にもお伝えします。	男	60代	B	その他

第4回議会報告会

No	質問内容	返答内容	性別	推定年齢	分類	担当委員会
	様々な事業の中で、無駄な面もあるのではないかと、事業の見直しをしてほしい(三沢)。	はい。議会としてもしっかり見直しをしていきます。	男	60代	A	その他
	市立病院はあと何年でできるのか。財源は大丈夫なのか。必要な診療科を置いてほしい。身の丈に合った病院を作してほしい(窪田)。	市立病院建て替え特別委員会の中で、検討していきます。	男	70代	A	市立病院建替特別委員会
	農振地が多いので、地域活性化の為にも見直ししてほしい(窪田)。	意見として承ります	男	60代	B	産業建設常任委員会
	特色のある道の駅を目指してほしい。(牛、鯉、サクランボ、桜の木)を施設内に散りばめては(窪田)。	バーベキューができるような施設も検討しております。意見として承ります。	男	60代	B	産業建設常任委員会
	議会での単年度赤字解消のための取り組みはしているのか(窪田)。	議会でも財政健全化に対して提言をまとめ、提出予定です。	男	50代	A	総務文教常任委員会
	ふるさと納税に関し寄付金の中から返礼品に費用を拠出しているのか(窪田)。	別に予算を組み充当しております。補正も追加しております。	男	50代	B	総務文教常任委員会
	ふるさと納税で10億円を目標にとあるが、現状は。さくらんぼは天童が2万ケース。米沢は300。対応が遅い。市長は、「積極的でない」と聞くが(山上)。	市長が積極的でなかった。今年度返礼品にパソコンを加えて米沢市は県内2位に。9月時点でパソコン、扇風機、コメ、米沢牛、その他のさくらんぼなどで9億400万円の実績。目標額は15億円。	男	50代	C	総務文教常任委員会
	ふるさと納税で10億円を目標にとあるが、現状は。さくらんぼは天童が2万ケース。米沢は300。対応が遅い。市長は、「積極的でない」と聞くが(山上)。	市長が積極的でなかった。今年度返礼品にパソコンを加えて米沢市は県内2位に。9月時点でパソコン、扇風機、コメ、米沢牛、その他のさくらんぼなどで9億400万円の実績。目標額は15億円。	男	50代	C	産業建設常任委員会
	人口減少、財政難の課題も根本解決策は雇用の創出につくる。議会は他人事せず、議員も企業訪問など誘致活動すべきではないか(山上)。	今後、住理工の関連会社の進出予定なども聞いている。議会も電機工業会に情報提供のお願いなど働きかけたい。	男	60代	C	その他

第4回議会報告会

No	質問内容	返答内容	性別	推定年齢	分類	担当委員会
	新市立病院は精神科ベットを35床減の計画だが、高齢者の増加に伴い認知症患者が増加する。増床すべきでは。医師も精神科に特化した医師確保で経営改善できるのでは(山上)。	医師、看護師共に定数確保できていない。労働環境の悪化でさらに確保困難の事態にも。医師、看護師確保のためにも病院、医師官舎の新設で「働きやすさ」改善が必要。	男	50代	C	市立病院建替特別委員会
	関根小一年生4人。「住みにくい」こともあるが、未婚者が多いからでは。20~30才代の適齢期の女性が県外転出している。「出産祝い金」の創設など子育てしやすい米沢市に(山上)。	「出産祝い金」創設を提案している。せめてメッセージカードをと提案しているが、当局は後ろ向き。	男	50代	C	民生常任委員会
	冬期間の子どもの遊べる施設を(山上)。	9月議会で市長、H28年度に整備すると答弁した。	女	60代	C	民生常任委員会
	市街地の活性化と同時に交通網の未整備地区の解消で全市的な活性化を。山上地区では、石垣町・塩井線、松川小前の道路の以南への延伸で南工業団地への企業誘致が進む。山上地区の「敬師の里」等の観光資源も生きてくる(山上)。	石垣街・塩井線については県の協議が昨年11月から開始されている。従って万・成線の協議も早期に開始されるのではないかと。	男	70代	C	産業建設常任委員会
	学区再編の計画が一時中断となっているが、出生率が低いことを考えれば、全市的な学区再編をすべきでは。閉校後の利活用はどうすすめるのか(山上)。	連合PTAでも話し合われている。閉校後の浅川分校の利活用については地元の方々との十分な話し合いで良い方向に進みつつある。地元と十分な協議を。	男	50代	C	総務文教常任委員会
	大学との連携を。埼玉県板戸市は女子栄養大と「葉酸プロジェクト」で医療費40億円削減の効果。米沢市は米沢栄養大の活用を(西部)。		男	60代	B	総務文教常任委員会
	人口減少対策には、「出産祝い金制度」創設など大胆な施策が必要(西部)。		男	60代	B	民生常任委員会
	人口減少対策には、米沢の魅力の発信が必要。「ふるさと納税制度」の活用が効果的(西部)。	企業誘致で高卒者の雇用確保が必要。日栄電機、住理工など県の誘致活動の成果ではあったが、誘致できた。米沢市は企業誘致立地として注目されてきているのでは。	男	60代	C	総務文教常任委員会
	朝晩2回の除雪が1回に。昼間高齢者だけの世帯が多く、1回は大変(西部)。	オペレーターの高齢化と不足。「資格取得」への補助など要望している。除雪費を時間単価への切り換えも要望している。	女	70代	C	産業建設常任委員会

第4回議会報告会

No	質問内容	返答内容	性別	推定年齢	分類	担当委員会
	市立病院を「県立、公立」などで建設できないか。財政難の問題も解消できる(西部)。	県が建設するとなれば「市立病院」の役割は必要でなくなるが。	男	70代	C	市立病院建替特別委員会
	南陽、高島の方は「置総病院へ行くのが大変」との声。新しい市立病院に期待しているが、現状は交通の便が悪い(西部)。	病院の立地は患者にとってだけでなく医師の確保の点でも大事。医師が通勤しやすい「駅に近い」病院は東北地方にも少なく、新病院でも課題と考える。	女	70代	C	市立病院建替特別委員会
	中学校は統合することになっていたのでは。「南地区中学校」への移転後の二中跡地に新病院が建設されると思っていたが。アンケートの声を活かしたか(西部)。	文科省から「小・中一貫校」の導入が示され、「米沢市学校適正規模・配置」計画の再検討することに。南地区中学校のH32年開校後の新病院建設	女	70代	C	総務文教常任委員会
	生活保護率が県内一高い。「市民にやさしい」とも言えるが、赤字解消(財政健全化)には点検の必要はないか(西部)。	保護世帯の中には「どうかな」という方もいる。「調査を」と議会でも指摘している。	女	70代	C	民生常任委員会
	「財政健全化」計画は他人事のような書き方。市長は三期目で以前から分かっていたはず。「滞納整理」の強化を。経営感覚がない。議員は勉強し質問を(中部)。	滞納整理も進めており滞納額も年々減っている。議会としても重要性を認識しており、徴収業務一本化の提案などもしてきている。	男	70代	C	総務文教常任委員会
	企業誘致で「銀行と連携」でなく市独自ですべき。積極的でない。山大工業会に依るべきで市長は全く話し合いをしていない。「トップセールス」ではなく職員がもっと汗を流せ。	「職員を県名古屋、東京事務所に派遣で企業誘致を」と議会でも提言している。市や議会、銀行や工業会に限らず、市民全体で雇用創出をしていかなければならない。	男	70代	C	産業建設常任委員会
	市の借金は720億円。病院建設、道の駅の建設は「財政健全化」の後にすべき。固定資産税が高く市民が困っていることを議員は知っているのか。議員はもっと市民の声を聞け(中部)。		男	70代	C	その他
	「病院建設はプロでないとできない。行政マンではできない」。医師確保も顔の利く人、経営採算も「人」が決め手。経営できる人材をまず確保すべき。新病院は「米沢単独」でなく「米沢・高島と県」の広域化を探るべき。	医師不足で病院の持つ機能全てを發揮できない状況が赤字の大きな要因になっている。自治体病院は地域の不採算医療を担う役割もある。新病院は放射線治療の機能を持たせるなど、採算に貢献できる対策も検討している。	男	70代	C	市立病院建替特別委員会
	老人の「安らぎ」として病院建替えは必要。機能性の高いものに。赤湯の方は置総までタクシー代の方が医療費より高い。市民バスを待つ時間も大変。市街地へ建設してほしい(中部)。	移転先は交通アクセスの良い場所をとという考えが多い。健全経営の為にも立地は重要との認識で一致している。	男	80代	C	市立病院建替特別委員会



第4回議会報告会

No	質問内容	返答内容	性別	推定年齢	分類	担当委員会
	(このままでは)五年後は赤字再建団体になる。市長は「雪」が原因と言ったが、新庄市の雪氷研で研究し流雪溝を整備して欲しい(除雪費も圧縮できる)(中部)。	議会でも「流雪溝」整備の要望は多い。冬期間の水量不足等の問題はありますが、確かに中部地区は家屋が続いていて受益効果が大きいと思う。政策提言していきたい。	男	80代	C	産業建設常任委員会
	市職員が多いのでは。半数にして赤字財政を解消した自治体がある。米沢市は2割ほど削減を。第三者に調査を委託し検討すべきではないか。議員数も減らすべき(中部)。	職員給与、議員報酬の削減で2億円の削減効果を上げている。他市に比べると511名の職員数は少ないが。議員定数は議会に「検討委員会」を設置し検討中、来年度に報告する。	男	70代	C	総務文教常任委員会
	新文化複合施設の増額補正で「民・民」と「民・官」の契約では負担割が違って来る根拠は。「増額はない」と言っていたのに大雪を理由に増額はおかしい。また、南部地区の報告会で、市議会から「財政健全化」提言が出るとの発言があったが、今日は一切なかったがどうなのか(中部)。	各会場で差が生じないように事前に準備した内容で報告している。財政健全化への議会提言は、本日委員会から議長に答申された。今後議長より市へ提出される。	男	30代	C	産業建設常任委員会
	館山城は伊達と関係無い。土地購入するな。上杉城趾苑への土地代(賃借料)は見直しを。駐車場分も負担を(中部)。		男	70代	C	総務文教常任委員会
	掘立川遊水池を雪捨て場に活用できないか(中部)。	雪捨て場が近いことは除雪費用の圧縮効果も期待されると思う。まず課題がないかなどを確認したうえで実現できるのか検討してみたい。	男	70代	C	産業建設常任委員会
	政務活動費を使った視察で、その結果を反映して市の施策に繋がったものはこれまであったか(中部)。	全議員と関係職員向けに視察報告会を実施し情報共有しているのは全国でも稀と思う。市への提案だけでなくそれぞれの議員活動の中で実現していることも多い。	男	70代	C	その他
	観光資源はあるが本市はPR不足。観光客を呼び込むための仕組み作り、整備が必要。滞在型の観光に向けて、営業力を強化すべき(六郷)。	要望としていただいた。	男	60代	B	産業建設常任委員会
	新市立病院の場所について、候補地があるのか(六郷)。	平成28年3月まで、決定したいとの旨(当局計画)を説明	男	60代	C	市立病院建替特別委員会
	議会報告会の周知方法について、再度検討すべき(六郷)。	意見としていただいた。	男	60代	A	広報広聴委員会

第4回議会報告会

意見・要望	No	質問内容	返答内容	性別	推定年齢	分類	担当委員会
		新市立病院は郊外に建設してほしい。(幹線道路沿線)地元産木材をふんだんに活用したつくりとしてほしい(田沢)。	要望としていただいた。	男	60代	B	市立病院建替特別委員会
		婚活事業、子育て支援の充実。積極策を展開すべき。東根のように住みやすい施策を(田沢)。	要望としていただく	男	60代	B	民生常任委員会
		地元要望。インフラ面について。私道の除雪、側溝整備について(田沢)。	鈴木議員が個別対応	男	60代	C	産業建設常任委員会
		道の駅の考え方について。※個人に対しての質問であった為、これまでの審議の経過と過程について説明した(田沢)。	中村議員が説明	男	60代	C	産業建設常任委員会
		コミセン建設について(個人に対しての質問であった為、公共施設白書について、コミセン建設に関する現状について説明)建設の要望(田沢)。	中村議員、島軒議員が説明	男	60代	B	総務文教常任委員会
		エコス産廃処分場の現状について、議員に視察してほしい(田沢)。	要望	男	60代	A	民生常任委員会
		城下町マラソンの交通規制について。市内交通がマヒしていた。緊急時に市内に入ることが出来なかった。今後検討、周知してほしい(田沢)。	要望	男	60代	B	総務文教常任委員会
		学校統廃合による跡地利用について。その跡地に新市立病院を建設できないか(田沢)。	意見	男	60代	B	市立病院建替特別委員会
	議会報告会の周知方法について。各種団体に案内を出すなど新たな取り組みが必要ではないか(東部)。	意見としていただく。	男	60代	A	広報広聴委員会	

第4回議会報告会

No	質問内容	返答内容	性別	推定年齢	分類	担当委員会
	各戸への配布物（役所関係）が多い。費用対効果も考えてほしい。回覧板で済まないのか（東部）。	意見としていただく。	男	60代	B	総務文教常任委員会
	本市文化会館が他自治体と比較して老朽化（使いづらい）している。図書館との合築を望んでいた（東部）。	耐震補強、空調設備の更新を行った。しばらくはこのまま使い続けるのであろう。いまだ将来ビジョンが無い。	女	60代	B	総務文教常任委員会
	近隣病院との調整を図り、診療科についても見直すべきではないか（置総も含めた地域全体で合理化や公共交通の整備を図るべき）（東部）。	意見としていただく。	男	60代	B	市立病院建替特別委員会
	財政難の状況で新市立病院を運営、維持していく事ができるのか（東部）。	特別委員会での検討内容について説明	男	40代	C	市立病院建替特別委員会
	現在の市立病院は専門医がいない。総合病院として機能していないと思う（東部）。	その通り。医師確保に努める政策提言を行ってまいります。	女	60代	B	市立病院建替特別委員会
	駅東口から米工までの区間が暗い。街路灯の設置をお願いしたい。米沢の玄関口とは言えない状況だ（東部）。	意見として伺う。	男	60代	B	民生常任委員会
	道の駅について。進捗状況はどうか（東部）。	委員会での経過報告について説明	男	60代	C	産業建設常任委員会
	市立病院の場所の選定については、広い視野をもって行ってほしい（南原）。	意見として承る。	男	60代	A	市立病院建替特別委員会
	新市立病院の場所について様々な噂が飛び交っている。出どころはどこか（南原）。	議会にも正式報告は無い。	男	60代	C	市立病院建替特別委員会

第4回議会報告会

No	質問内容	返答内容	性別	推定年齢	分類	担当委員会
	悪臭問題について、移転候補地の所有者が言っていたが、市長から誠意ある説明が無い。本気さが感じられない(南原)。	意見として承る。	男	70代	A	産業建設常任委員会
	笹子平の堆肥場、脱臭装置は稼働していない。窓も割れている。まだ解決していない。完全解決に注力してほしい(南原)。	意見として承る。	男	70代	A	民生常任委員会
	災害の種類で避難場所が違うのはおかしい。コミセンの早期新設を望む(南原)。	公共施設白書等について説明。	男	70代	A	総務文教常任委員会
	中学校の統廃合について。国の方針が変わったからといって、計画が中断したのは残念。早期の統廃合を望む(南原)。	意見として承る。	男	60代	A	総務文教常任委員会
	企業誘致にしっかりと取り組まなければ、人口減少は避けられない。しっかりと取り組んで下さい(南原)。	その通り	男	60代	A	産業建設常任委員会
	統合中学校の完成を楽しみにしていた。南原中学校は部活も少ない。不公平。早く是正してほしい(南原)。	意見として承る。	女	50代	A	総務文教常任委員会
	コミセンの建て替え必要ではないか(愛宕)。	ご承知の通り、各地区から要望が上がっております。財政の側面からも併せて検討し、対応するよう、当局に働きかけます。	男	60代	A	総務文教常任委員会
	市立病院の建て替え場所、二中がいいのではないか(愛宕)。	現在想定している規模で考えると、検討はしたが、二中のグラウンドと校舎を合わせても足りないようだ。様々な事柄をけんとうし、ご報告したい。	男	60代	A	市立病院建替特別委員会
	斜平山の活用法について。森林整備も含めて個人所有の山が大半。勝手に進めないでほしい(愛宕)。	NPOが取り組んでいる。今後、進展するのでは	男	70代	A	産業建設常任委員会

第4回議会報告会

No	質問内容	返答内容	性別	推定年齢	分類	担当委員会
	米沢ラーメンを観光の目玉にできないか。喜多方ラーメンなどできている(愛宕)。	ご意見として賜る。様々な観光の整備などを含めて考えるべきではないか。	男	60代	A	産業建設常任委員会
	職員給与のペアを年度当初までさかのぼって実施するというのは、民間企業であればありえないのだが、どうか(愛宕)。	人事院勧告に則って実施している。ご理解をいただきたい。	男	60代	A	総務文教常任委員会
	道の駅建設について。周辺自治体を巻き込んだの計画策定を(愛宕)。	ご意見として賜る。我々も、そうあってほしいと議会でも申し上げている。	男	60代	A	産業建設常任委員会
	バス運行路線で遠山、古志田を走る路線を作ってほしい(愛宕)。	要望として賜る	男	60代	A	総務文教常任委員会
	古志田線の防雪柵要望していたもの。今年中に基本設計までできた。議会でも取り上げていただき、感謝する(愛宕)。	今後も、しっかりと進むように当局に申し添えていく	男	60代	B	産業建設常任委員会
	新文化複合施設について。地中残存物については前から分かっていたことではないのか。役所の人事にも問題があるのではないかと(愛宕)。		男	60代	A	産業建設常任委員会
	中学校の統合はどうなったか(愛宕)。	現在、文科省や中教審にて教育課程の見直しが行われていることから、南中学校については白紙となっている。今後、国の対応を待って進めたい。	女	60代	A	総務文教常任委員会
	報告会の開催にあたり、質問内容をある程度予想して、臨むべきではないかと(松川)。	ご意見として賜る。	男	70代	B	広報広聴委員会
	学園都市としてやっていくのであれば、地元にある大学ともっと連携をしていくべきではないか。どのような研究をしているか把握するなど(松川)。	ご意見として賜る。	男	60代	A	総務文教常任委員会

第4回議会報告会

No	質問内容	返答内容	性別	推定年齢	分類	担当委員会
	議会報告会のパワーポイントで議員の写真の下あたりに名前を入れるなどしてほしい(松川)。	今後実施していく。ご意見として賜る。	男	70代	B	広報広聴委員会
	寿山荘廃止との話が出ているが、何とか継続していく方法はないのか(松川)。	廃止の方向性は変えられない。しかし、代替え案や、今後の対応策についてはしっかりと議論を重ねていく	男	70代	A	民生常任委員会
	市立病院の建て替えについて。予算ありきで中途半端なものを作るようなことはあってはならない。医療機器やベット数などよく吟味して計画を(松川)。	ご意見として賜る。医師不足など様々な問題をトータルに考えて議論を進めていく。	男	60代	A	市立病院建替特別委員会
	共同墓地の樹木伐採13本中4本実施してもらった。今後も継続して対応してほしい(松川)。	要望として賜る。当局に伝えていく。	男	60代	A	民生常任委員会
	街路灯のLED化について。各町内会でできる箇所数が限定されているが、松川地区は住民も多く、もう少し数を増やしてほしい(松川)。	要望として賜る。国の補助を受けての事業となっているので、市全体を見なければならぬことも、ご理解をいただきたい。	男	70代	A	民生常任委員会
	児童遊園があるが、目的外使用を認めるよう対応してほしい(松川)。	要望として賜る。一部使用を認めてはいるが、今後さらに実態に沿うように働きかける	男	70代	A	民生常任委員会
	東大通りの一方通行だが、逆走車両がかなりいる。安全面からも、もっと見える道路標識の設置など対応してほしい(松川)。	要望として賜る。	男	70代	A	民生常任委員会
	県道路線と市道路線の除雪基準が合致していないのか、段差ができたり、雪の塊が交差点などに置かれて行かれたりと問題が出ている(松川)。	ご意見として賜る。除雪については市全域から様々な要望が出ている。よりきめ細かな除雪になるよう、要望していく。	男	70代	A	産業建設常任委員会
	学園都市を掲げるならば、栄養大学、女子短大周辺の環境整備を市を挙げて取り組むべき(松川)。	ご意見として賜る。	男	60代	A	総務文教常任委員会

第4回議会報告会

No	質問内容	返答内容	性別	推定年齢	分類	担当委員会
	報告会への参加者が少ない。もっとPRが必要ではないか(上郷)。	はい。検討します。	男	70代	B	広報広聴委員会
	市立病院の建て替え場所、13号線沿いか総合公園周辺がいいのではないかと(上郷)。	ご意見としてたまわっております。	男	60代	A	市立病院建替特別委員会
	上郷コミセンの老朽化が激しい。耐震に問題がありながら、避難所に指定されている。対応を早くしてほしい(上郷)。	持ち帰り検討いたします。要望に関しては、当局に伝わっております。	男	60代	A	総務文教常任委員会
	婚活事業をしているが、成果はどうか(上郷)。	教育委員会で実施したものが6件、農業委員会で実施したものが1件、成果として出ております。	男	70代	A	総務文教常任委員会
	婚活に市の予算を使うのはどうかと思う。自分たちが若いときは、一定の年齢になれば結婚して子供を育てたものだ(上郷)。	ご意見としてたまわっております。	男	70代	A	総務文教常任委員会
	廃校となった浅川分校の有効利用について。体育館に泊まるイベントや、人が集う企画をするために利用してはどうか(上郷)。	持ち帰り検討いたします。	女	20代	A	総務文教常任委員会
	山大生などがなかなか米沢に就職するところまでいかないというところがあるが、受け入れる企業を作るよりも、まずは、米沢を好きになってもらわないといけない(上郷)。	貴重なご意見として賜り、検討いたします。	男	20代	A	総務文教常任委員会
	保育園や乳児園に入れない幼児がいる。対応してほしい(万世)。	ご意見として賜る。出生数の減少と認定こども園が新たにできることにより、大分対応できるのではないかと	女	60代	A	民生常任委員会
	牛森地区の消火栓設置について要望(万世)。	ご意見として賜る。	女	60代	A	総務文教常任委員会

第4回議会報告会

No	質問内容	返答内容	性別	推定年齢	分類	担当委員会
	医療費抑制を図るために、健康診断の受診率を上げるべき。健保の状況を一元的に把握し、国保との切り替え状況を管理すればいいのでは(万世)。	かなり具体的なお意見だったが、なかなか現実的には厳しい。ご意見として賜る。	男	60代	A	民生常任委員会
	小中学校の統合について(万世)。	文科省や中教審で現在検討中である。国の方針がでた段階で、検討していくことになると思う。	女	60代	A	総務文教常任委員会